

世界史B No. ワークシート1-1-⑨	諸地域世界の形成 ア) 西アジア世界・地中海世界 ローマ世界	() 組 () 番 氏名 ()
-------------------------	-----------------------------------	-----------------------

教科書 P. ~	評価 A ・ B ・ C
資料集 P. ~	

Point	○今日の授業のポイント（問い）を書き込もう！
	・
	・

1) ローマ共和政

① ローマの建国

- 紀元前1000年頃 【1. 】人 都市国家ローマ建国
先住民 【2. 】人の王が支配
- 紀元前6C頃 先住民を追放 → 【3. 】政が成立
 - 【3. 】政の政治
 - 【4. 】（貴族）が政治を独占
 - 【5. 】（平民）＝ 主に中小の農民層
 - 最高官職 【6. 】（執政官） 任期1年、2名選出
 - 貴族会議 【7. 】 が実権を握る

② 参政権の拡大

- 交易活発化 → 平民の富裕化 → 武器を自前で調達し参戦
→ 【8. 】として国防の主力 → 参政権要求
- 紀元前5C 【9. 】の設置：元老院の決議に対し拒否権を行使できる
【10. 】の設置：平民だけの議会
- 紀元前5C 【11. 】慣習法の成文化
- 紀元前4C 【12. 】法（紀元前367年）
コンスルの1人は平民から選出
- 紀元前3C 【13. 】法（紀元前287年）
平民会の決議が元老院の承認なしに国法となる
※パトリキとプレブスの政治上の権利は同等となる

2) 地中海征服とその影響

① イタリア半島の統一 紀元前3C前半

- 統治の工夫 【14. 】
 - 植民市 … 自治権 + ローマと同じ市民権を与える
 - 自治市 … 自治権 + 投票権を含まない市民権を与える
 - 同盟市 … 自治権のみ 市民権なし

※分割統治をした理由は何か？
反乱を未然に防ぐため
権利に差をもうけることで、団結することを防いだと考えられる。

< 市民権 >
ローマの市民権とは、民会
における選挙権・被選挙権、
婚姻権、所有権、裁判権と
その控訴権(ローマ法の保
護下に入る)、ローマ軍団

② 地中海征服 紀元前3～2C 【15. 】戦争

- フェニキア人植民市 【16. 】との戦争
- 第1次 ローマ勝利 → シチリア島を初の 【17. 】とする
※属州＝イタリア半島以外の征服地
- 第2次 ローマ勝利 カルタゴ側の将軍 【18. 】の活躍
- 第3次 ローマ勝利 ローマ側の将軍 【19. 】の活躍

フェニキア人を
「ポエニ」と呼んだため

③ ローマの変化 紀元前3～2C 貧富の差の増大

- 長期の戦争 → 農地の荒廃 ← 属州からの安価な穀物流入
- 属州統治は、元老院貴族が担う
属州徴税請負 ＝ 騎士（エクイテス）階級 → 貧富の差の増大
奴隷制に基づく大土地所有制 【20. 】経営
- 【21. 】派：元老院の支配を守ろうとする政治派閥
- 【22. 】派：無産市民や騎士が支持する派閥 の対立

3) 内乱の1世紀 紀元前1C

- 護民官 【23. 】の改革失敗
大土地所有者の土地を没収・無産市民に分配しようとするが失敗
- 【21. 】派の【24. 】 と
【22. 】派の【25. 】 私兵を率い争う
- 【26. 】戦争（紀元前91年末～）：ローマ市民権を求める【26.】とローマの戦争
→ ローマ市民権は拡大される
- 【27. 】の乱（紀元前73年～）：剣闘士（剣奴）の反乱

< 無産市民 >
土地などの財産を
持たない貧困層、

問い①の解	ローマの平民は、なぜ参政権を手に入れることができたのだろうか

問い②の解	ローマ共和政は、どのように変質していったのだろうか